

大会分科会での自由論題報告を希望される会員のみなさまへ(修正版)

今大会での報告のフォーマット

- 自由論題報告 1報告あたり、報告25分、討論5分、質疑応答10分 (← 変更になりました)
- 企画分科会 1分科会あたり、2時間 (← 変更になりました)

[1] 報告希望者と大会実行委員会とのやりとり

~~2013年6月3日(月)—— 報告申込受付開始~~

~~2013年6月14日(金)17:00 報告申込受付ファックスの締切~~

~~2013年6月21日(金)—— 報告申込受付メールの締切~~

6月末に、応募いただいた論題、要旨を参考に、分科会を決定します。(← ただいま調整中です)

2013年8月31日(土) 予稿集原稿、報告論文(フルペーパー)締切

座長、討論者への報告論文(フルペーパー)送付締切

~~[2] 報告申込方法と受付期間~~

[3] 報告申込後の留意点

(1) 各報告の分科会への割り振り

申込まいただいた報告論題、報告概要等に基づき、プログラム委員会で審査のうえ、各報告の分科会への割り振りを行います。内容等に疑問点がある場合には、プログラム委員会からお尋ねすることがあるかもしれません。

(2) 予定討論者の決定

予定討論者は、報告者からの希望を考慮しながら、大会プログラム委員会から該当者に依頼し決定します。都合により、報告者の希望予定討論者にならない場合がありますので、ご了解ください。

(3) 報告要旨(=予稿集原稿)の提出

報告が認められた方には、8月下旬までにメールで座長、討論者のお名前とあわせてお知らせするとともに、プログラムを大会ホームページに掲載します(随時更新)。ご自身のご所属先、お名前、報告論題など確認し、変更などございましたらご連絡下さい。

原則として、いただいた原稿をそのまま予稿集に印刷をいたしますので、形式は遵守ください。

1). サイズA4版

2). 分量 個別報告は2ページ厳守、企画セッションはセッション全体で報告者数×2ページ厳守

3). ページレイアウト

余白は天地左右すべて35mm

1ページの字数・行数は37行×40字、文字のサイズは10.5ポイント

フォントは原則としてMS明朝。

ただし、英文の場合には、37行、10.5ポイントとして、フォントは任意

4). ファイル形式 PDFファイル。PDFファイルの作成ができない場合には、ご相談ください。

5). 提出期日:2013年8月31日(土)23:59:59必着、提出先:conference2013@anears.net

(後述のフルペーパーと同様です)

※ 期日に遅れた場合には、報告要旨集に掲載できないことがあります。あらかじめご了承ください。

6). 本件についてのお問い合わせ先は、大会事務局までご連絡ください。

(4) 報告論文(フルペーパー)の提出

第18回学術研究大会より、報告者のみなさんには、分科会での議論のいっそうの活発化と、学会誌「北東アジア地域研究」「Frontiers of North East Asian Studies」への積極的な投稿を促すことを目的として、フルペーパーの事前提出をお願いしております。

1). 執筆要領

英語以外の言語は、「北東アジア地域研究」執筆要領に準拠します。学会ウェブサイトからダウンロードしてご確認ください(<http://anears.net/jj/shippitsu.pdf>)。

英語は、「Instructions for Authors」に準拠します。学会ウェブサイトからダウンロードしてご確認ください(http://anears.net/ej/submission_info_e.pdf)。

2). 提出期日と提出先(上述の報告要旨=予稿集原稿と同様です)

提出期日: 2013年8月31日(土)23:59:59必着

提出先: conference2013@anears.net

座長、討論者(コメンテータ)にも、cc:で同報してください

【重要】

~~* 報告者は8月31日(土)までに座長・討論者に連絡を取っていただき、報告論文(フルペーパー)を必ず座長・討論者の指示する形で送って下さい。~~

(了)